I. 前文

消費者の力

消費者である市民がいなければ、産業は成り立ちません。消費者がいなければ、ビジネスは存在しません。この基本的な力を、私たちはブロックチェーンと専用の暗号通貨を通じて貨幣化したいと考えています。私たちは、各市民が新しい自律的な集合体の中で、消費者の意思決定力をリアルタイムで貨幣化する機会を提供したいと考えています。

• 意思決定力を倫理的な金融ツールに変換

Étikaプロジェクトは、消費者の意思決定力を倫理的な金融ツールに変換することで、消費者とパートナー企業との経済的関係を再定義します。Étikaの鍵となる原則は、金融機能の自動化と分散化をこれまでにないレベルまで推進することです。

• 伝統的な金融仲介者の排除

伝統的な金融仲介者を排除することで、このモデルは企業を経済 的圧力から解放し、社会的および環境的に有害な慣行を採用する ことを防ぎます。同時に、透明で自律的かつ持続可能なエコシス テムを創出します。

• 透明で持続可能なエコシステムの創出

購入証明 (Proof of Purchase - PoP) に基づく革新的なブロックチェーンを通じて、Étikaは分散型で持続可能かつ公平なエコシステムを構築し、伝統的な金融仲介者から解放されることを目指しています。

II. 経済モデル:自己完結型の短縮金融回路

1. 公式スポンサーを選定するためのオークション

1.1 オークションの役割

オークションは、大手産業グループの中から公式スポンサーを選定するために使用されます。対象となるセクターには、銀行、保険、共済、支払いカード、携帯電話、インターネットプロバイダー、VODプラットフォーム、検索エンジン、エネルギーなどが含まれます。中小企業、農家、職人、その他の独立事業者もオークションの競争力を高めるために参加します。これらのアクターもまた、意思決定力を貨幣化し、追加の公式スポンサーを選定するための他のセクターをターゲットにすることができます。

1.2 収集された資本と初期基金の構成

収集された資本は、消費者の初期基金を構成し、Étikaエコシステムを構築するために使用されます。

1.3 公式スポンサーの利点

各スポンサーは、自身のエコシステムをÉtikaエコシステムに提供し、そのエコシステム全体の忠誠心を享受します。これは、前例のない経済的およびマーケティングのレバレッジを提供します。

1.4 オークション敗者の脅威

しかし、オークションで敗れた企業は、市場シェアの大幅な喪失や金融市場からの制裁という潜在的に危険な脅威に直面します。 この二重の脅威により、オークションは非常に興味深い形で進行し、最初の消費者基金の立ち上げに貢献します。

2. 消費者向けのリアルタイム貯蓄

2.1 取引を通じた貯蓄の蓄積

消費者は、パートナー店舗での取引ごとにリアルタイムで貯蓄を 蓄積します。

2.2 仲介業者が得るマージンの再分配

この貯蓄は、従来金融仲介業者が得ていたマージンの大部分を回収し、消費者に再分配することを目指しています。

2.3 スポンサーの資本への投資資金

この新しい貯蓄は、主に公式スポンサーやÉtikaエコシステムをその慣行と価値観に取り入れる準備ができている大企業の資本への投資に使用されます。

3. パートナー企業向けの革新的なファクタリング

3.1 サプライヤーへの即時支払い

パートナー店舗のサプライヤーは、販売と同期したリアルタイムのファクタリングを利用でき、キャッシュフローを大幅に改善します。この革新的なシステムにより、販売が成立した時点で即時支払いが保証され、従来の決済遅延を排除します(売れたら即支払い)。

3.2 エコシステム内の流動性の動員

このアプローチは、公式スポンサーからのオークションで収集された資本と、暗号投資家の積極的な参加により、Étikaエコシステム内の流動性を動員することで実現されます。

3.3 暗号投資家とのグローバルな取引

暗号投資家は、以下のような「ダブルディール」の利点を享受します:

- 。80%の投資額は市場を上回る魅力的な利率で報酬が支払われます。
- 。 **20%** はファクタリングに充てられ、わずかな報酬で資金の流動性を確保します。

この取引は、エコシステムが十分な成熟度に達し、その後完全に 自律的または自給自足になるまでの間有効です。

4. 倫理的で持続可能な投資

4.1 社会的および環境的プロジェクトへの再投資

Étikaエコシステムに蓄積された資金の一部は、NGOや地方自治体と協力して選定された倫理的で持続可能なプロジェクトに再投資されます。

4.2 NGOや地方自治体との協力

これらの投資は、社会と環境にポジティブな影響を与えるイニシアチブを支援することを目的としています。

III. 基本原則:分散化と透明性

1. 私たちのブロックチェーン

1.1 パートナーネットワークによるホスティング

Étikaのブロックチェーンは、パートナー企業、NGO、地方自治体のネットワークによってホストされ、効果的な分散化とシステムの回復力を確保します。

1.2 効果的な分散化と回復力

この分散化により、エコシステムの公平かつ安全な運用が保証されます。

2. Proof of Purchase (PoP) システム

2.1 三重の同時検証

Proof of Purchase (PoP) は、Étikaプロジェクトの中心的なメカニズムであり、以下の3つの主要なアクター間で各取引を同時かつ不可分に検証するために設計されています:

- 。 消費者:購入を行う。
- 。 **商人**:販売を行う。
- 。 **商人のサプライヤー**:販売される商品やサービスを提供する

2.2 透明性と相互信頼

ブロックチェーン技術により可能となるこの三重の同時検証は、 関係者間の完全な透明性と相互信頼を保証します。また、資金の 即時かつ公平な分配も保証します。

3. 資金フローの透明性

3.1 ブロックチェーンによる完全な追跡可能性

すべての取引と資金フローはブロックチェーンに記録され、消費者、パートナー企業、投資家に対して完全な追跡可能性と透明性 を提供します。

IV. トークノミクス: 構造と機能

1. トークンの分配

1.1 無料かつ定期的な分配

Étikaトークンは、エコシステムの参加者に無料かつ定期的に分配されます。これらのトークンは、特定の取引によって活性化されるまで待機状態になります。

1.2 消費者の取引による活性化

トークンは消費者の取引によって活性化され、法定通貨に変換されて貯蓄を増やします。

2. バーンメカニズム

2.1 トークン価値の安定化

Étikaエコシステム内のトークンバーンメカニズムを深めるために、企業、投資家、またはNGOパートナーが取得したトークンに対して報酬または補助金が支払われるたびに、このプロセスが体系的に適用されることが重要です。

2.2 積極的な参加を促すインセンティブ

パートナーは、トークンを積極的に取引に使用することを奨励され、その一部がバーンされることで、保有するトークンの価値が上昇する可能性があります。

2.3 関係者の利益の一致

このプロセスにより、エコシステムのすべてのアクターがネットワークの成長と繁栄から利益を得ることが保証され、経済的インセンティブがÉtikaの長期的な成功に結び付けられます。

3. 戦略的リザーブ

3.1 エコシステムの継続的な開発を支援

将来のニーズに備え、Étikaエコシステムの継続的な開発を支援するために、トークンのリザーブが維持されます。

V. 消費者基金: 革命的な金融ツール

1. 年金基金との比較

1.1 継続的な資金の流入

年金基金が固定された間隔で支払われる給与からの拠出金に依存し、その拠出金は加入者の職業活動期間に限定されるのに対し、 消費者基金は各消費によって生成される資金の一部によってリア ルタイムで資金が供給されます。

1.2 人口統計的な制約の欠如

年金基金は、現役の拠出者と受益者の数のバランスを維持する必要があります。加入者が退職すると、拠出金は停止しますが、年金の支払いは生涯続きます。この構造は時間的および量的な制約を課し、これらの基金を人口統計的な不均衡に対して脆弱にします。

2. 消費者基金の使命

2.1 企業と従業員の保護

一方、消費者基金は根本的に異なるアプローチを採用します。パートナー企業と密接に連携し、長期的な協力を優先することで、 年金基金が収益性の期待に応えられない企業からすぐに撤退する という有毒な論理を回避します。

2.2 退職貯蓄の確保

消費者基金の使命は二重です。一方で、企業に責任ある資金調達へのアクセスを提供し、その財務健全性を改善します。他方で、市民消費者の退職貯蓄を確保し、彼らの主な収入源である給与を保護します。

3. 伝統的な年金基金に対する利点

3.1 企業との長期的な協力

このダイナミクスにより、消費者基金は伝統的な年金基金とは比べ物にならない財務的優位性を持ちます。これは、戦略的で倫理的かつ持続可能な投資を支援し、伝統的な資金調達メカニズムを再定義する革命的な経済モデルを体現しています。

3.2 年金基金の有毒な論理の排除

年金基金が人口の高齢化に伴う人口統計的な制約を受けるのに対し、Étikaの消費者基金は同じ予算的圧力にさらされません。

VI. 技術インフラ: 直感的で安全なプラットフォーム

1. ユーザーフレンドリーなモバイルアプリケーション

1.1 QRコードまたは電話番号による簡易支払い

Étikaモバイルアプリケーションは、消費者に直感的で簡素化されたユーザーエクスペリエンスを提供するように設計されています。シンプルなインターフェースとアクセス可能な機能により、ユーザーは簡単に取引を管理し、リアルタイムで貯蓄を追跡し、Étikaエコシステムとやり取りできます。

1.2 柔軟な利益管理

アプリケーションは、ユーザーが利益を家族の一員など選択した 第三者に振り向けることを可能にし、貯蓄の管理において柔軟性 を提供します。

1.3 支払いカードとの統合

最適な利便性のために、Étikaデバイスは消費者の支払いカードに直接統合でき、ユーザーが追加のアクションを必要とせずに各取引で利益を自動的に蓄積できます。

2. オークションとエコシステム管理のためのウェブプラットフォーム

2.1 スポンサーのためのオークションの組織化

専用のウェブプラットフォームは、公式スポンサーを選定するためのオークションの組織化を容易にし、パートナー企業とエコシステム管理者のための管理ツールを提供します。

2.2 パートナー企業のための管理ツール

このプラットフォームは、エコシステム内のオークションとパートナーシップの効率的な管理を可能にします。

3. 堅牢で安全かつ拡張可能なブロックチェーン

3.1 RustとSubstrateを使用した開発

Étikaブロックチェーンは、その性能と安全性で知られるRust言語とSubstrateフレームワークを使用して開発されています。

3.2 スケーラビリティと最適なパフォーマンス

Substrateのモジュラーアーキテクチャにより、Étikaブロックチェーンは高い拡張性を持ち、リアルタイムで大量の取引を処理できるように設計されています。

VII. 影響と付加価値

1. 経済的影響

1.1 累積コストの削減

金融仲介業者を排除することで、Étikaは企業が各レベルで運営コストを削減することを可能にします。これは、同一セクター内または異なるセクター間でのコスト削減を実現します。

1.2 エコシステムの多様化

さまざまなセクターと経済アクターを統合することで、Étikaは経済の複数のポケットから資金を調達することを目指しています。

1.3 最適化された資金調達へのアクセス

パートナー企業はリアルタイムのファクタリングを利用でき、キャッシュフローを改善し、従来の高コストな資金調達源への依存を減らします。

2. 社会的影響

2.1 地域経済の強化

地域の貯蓄を促進し、倫理的なプロジェクトに再投資することで、Étikaは地域コミュニティの発展を支援し、責任ある消費を奨励します。

2.2 商業関係の平準化

伝統的に、商業と産業の間の関係は、しばしばマージンを巡る戦いに還元され、対立的です。Étikaでは、この戦いを伝統的な金融仲介業者に対して向け直すことを提案します。

3. 環境的影響

3.1 オフショアリングの削減

地元企業を支援し、循環型経済を促進することで、Étikaは生産のオフショアリングの必要性を減らし、国際輸送に関連する炭素排出量を削減します。

3.2 持続可能なプロジェクトの支援

倫理的で持続可能なプロジェクトへの投資は、環境と社会に配慮 したイニシアチブを促進します。

VIII. 結論:倫理的で責任ある経済へ

1. 倫理的および環境的コードの策定

すべての関係者のコミットメントを確固たるものにするために、 ÉtikaはNGOと協力して**倫理的および環境的コード**を策定する予定 です。

2. **パートナー企業のコミットメント** パートナー企業は、これらの商業的、財務的、社会的、環境的慣行を尊重することを約束します。

3. 持続可能で公平な経済への移行

この適応を容易にするために、合理的な移行期間が設けられます。その見返りとして、これらの企業はÉtikaエコシステムが提供するユニークな利点を十分に享受し、持続可能で公平な経済を強化しま